

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

派遣プログラム Name of Program	●HUSA □USAC □UMAP
留学先大学 Host University	Cardiff University (国名/Country : イギリス)
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	Business school
在籍身分 Status at Host University	Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2019年 9月 18日 2020年 3月 29日 ~ (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	中学生の頃からイギリス留学が夢だったからイギリスの大学を希望していました。志望大学はIELTS のスコアから決めました。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	応募する7ヶ月前からIELTSのための勉強を始めました。
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかった か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	IELTSの勉強をする前はTOEICの点数も低かったため夏休みは1日中英語の勉強をしました。具体的にはBBCニュースをきく、できるだけ多くのIELTSの過去問を解く、オンライン英会話、オンラインでエッセイを添削してもらいました。私は最終的にIELTS6.5を取りましたが留学先で自分の英語力のなさを痛感したためIELTSが終わっても留学直前まで英語の勉強はやっていた方が良いと思います。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : Tier 4
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 大阪のVISAセンター
	提出書類 / Required Documents : パスポート、証明写真、Online visa application のコピー、大学から送付された入学許可証とCASナンバーが記載された書類、銀行の残高証明書の英訳版、語学力証明書
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 約1ヶ月
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	CAS number が来るのが遅くて申請が結構ギリギリになってしまいました。自分で大学側に催促メールを送ってもなかなか動いてくれないため国際交流センターの方に頼んで催促していただくのが良いと思います。
出国年月日/ Date of Departure	2019年 9月 18日 (YYYY/MM/DD)
経路 (往路) / Route (Outward)	成田→ヒースロー
現地での出迎え Pick-up Service	●有/Yes (大学関係者/Univ. Staff) □無/No
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	□有/Yes 有の場合 期間/Period : _____ - _____ (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation ●無/No

帰国年月日 / Date of Return	2020年3月29日 (YYYY/MM/DD)
経路(復路) / Route (Return)	ヒースロー→羽田

3. 留学費用について / Expenses

内訳額 / Expenses	総額	1,576,080 円/yen	
	Total Amount		
内訳 Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)	350,000	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge	80,088	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
	保険料 / Travel Insurance	104,080	円/yen
	教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	0	円/yen
	宿舍費(住居費) / Accommodation Fee	508,000	円/yen
	光熱費 / Utility Cost	宿舍費に込み	円/yen
	食費 / Meal Cost	150,000	円/yen
	通信費(インターネット・携帯) / Internet, Phone	宿舍費に込み	円/yen
	交通費(宿舍-大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
	交際費 / Social Expenses	150,000	円/yen
	その他 / Others (費)		円/yen
(費)		円/yen	
(費)		円/yen	

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	Introductory econometrics British Economy Macroeconomic Theory Buyer Behavior Money banking and Finance
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	●有/Yes □無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修, 留学中, 単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	授業の後には授業のレコーディングが公開されるためそれを使って復習をすると良いと思います。また Reading list に載ってある本は読むことが必須ではありませんが読めば理解がかなりしやすくなると思いました。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	私がとっていた授業にはグループワークはあまりありませんでした。また Tutorial という授業とは別の演習をする時間があるのですが、自分の手を動かして問題を解いたり、パソコンで演習したりするので授業の理解に役立ちました。日本の大学でもやると良いなと思いました。

<p>イギリスの料理は私の口に合いませんでした。(English Breakfast だけは美味しかったです!) 特にスーパーの既製品は避けた方が良いと思います。私にとって食事はとても重要なことだから食事に関して不満が溜まり、大きなストレスになっていました。外で食べても美味しくないのですと自分で料理をしていました。そのため自分の料理の腕は上がったのではないかと思います。インスタント食品やパスタソースなどは日本から持ってきておいてよかったなと思いました。</p>	
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p>	
<p>ヨーロッパの冬は芯から冷えるため防寒具は必須だと思います。イギリスでも、もこもこかつ可愛いものは売っているので現地で買うと良いと思います。私は服系は現地で買って帰国する時に捨てる予定だったので安いPrimark(日本でいうGUのような感じ、GUより安いかも)でいつも服を買っていました。</p>	
<p>(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)</p>	
<p>学校も寮もWi-Fiが完備されておりネット環境に困ったことはありません。講義室、図書館もきれいで、長く開いていた図書館もあったためよく利用していました。食堂はありますが、食堂での食事が人生の中で最も不味かったため1回しか利用していません。</p>	
<p>(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p>	
<p>私はJapanese society というサークルのようなものに入っていて、そこでたくさん友達できました。日本に興味がある方たちが集まっているのでとても話しやすかったです。イギリスの方以外にも他の国からきた留学生とも仲良くなれました。また寮の子主催のパーティーに混ぜてもらうことでそこで新たな友達ができることや授業のグループワークがきっかけで仲良くなったりすることもありました。</p>	
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p>	
<p>ありきたりですが自分の意見を持ち、それを表現することが大切だと思います。友達と遊びに行った時に私は良かれと思って自分をあまり主張していなかったのですが、そうするとあからさまに嫌な態度を取られました。自分の主張を強くしないのは日本人くらいなのかなと思いました。</p>	
<p>(9) 日本から持っていくべきもの、持っていきべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?</p>	
<p>私は日本では2年に1回発熱するかどうかくらいの健康体ですが、イギリスでは何回か風邪をひきました。原因は環境の変化、冬の寒さだと思います。だから風邪薬は持っていきべきだと思います。イギリスの風邪薬はあまり効きません。(イギリス人の友達もイギリスの市販の風邪薬は効かないと言っていました...) あと女性の場合、生理用品は持っていき必要がないと思います。私は日本のものよりイギリスのものの方が気に入っていました。</p>	
<p>(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad</p>	
<p>GP ではない現地の病院に行く場合、必ず事前に予約をしなければなりません。しかも現地の病院はとても高額です...私は口周りが荒れて皮がむけたため皮膚科に行きましたが2万円以上かかりました。(薬代は別です。)</p>	

<p>6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad</p>	
<p>卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year</p>	<p>2022 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2022 年 / year 3 月 / month)</p>
<p>卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?</p>	<p><input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)</p>

<p>現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career</p>	<p>派遣先の大学で履修した授業をきっかけに Data Science を勉強したいと思うようになりました。しかし日本の大学院で私がやりたい Data Science のプログラムがないため、海外の大学院に進学しようと考えています。</p>
<p>就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.</p>	<p>留学前はできるだけ多く単位をとるようにしていました。経済学部であれば、留学前後に周りのみんなより単位を多めに取れば3年のうちにほとんど単位をとり終えることができます。私は単位互換を2単位分する予定です。</p> <p>留学に2年次に行った場合、就活の時期には十分間に合うと思います。</p>

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細（出版社、URL等） Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

一度留学をしたことで世界を身近に感じることができるようになりました。どういことかという先ほど書いたように私は国内にやりたい勉強ができるところがないため外国に行こうと思いましたが、留学前の私にとってはありえない選択肢でした。大袈裟かもしれませんが、留学することによって人生の選択肢が増えることにつながると思います。英語は留学せずとも身につきますが、これは一度身を持って体験してみなければわからないことだと思います。留学を迷っている方がいるのならば、行ってみることをお勧めします。もし英国留学しようと思っている方がいれば、なんでも聞いてください！

9. 自由記述（日本語・1,200字程度）/ Feedback (English about 600 words)

- 以下の点を踏まえ、記述して下さい。/ Please give your feedback including the following points:
 - ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
 - ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
 - ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
 - ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか(将来のキャリアパスも含めて)/ How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?
- 写真を2~3枚程度、貼り付けてください(写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい)。
Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

①留学をしたことは本当によかったと思いますし、留学をしていなければ今目指している進路(大学院留学)を考えることもなかったかもしれません。しかしコロナウイルスのせいで留学が中断となり、最後はオンラインの試験になってしまったため単位互換をする予定だった授業の試験しか受けませんでした。だから結局留学先で履修した単位を全て取り切ることができませんでした。それに加えて、留学先にもっと滞在できる予定だったが中断されてしまったため今回の留学には不完全燃焼感があります。次また留学できることになれば今回の留学の反省点を活かしたいと思います。

②台湾人の友達と二人でドイツ旅行にいった道中のことです。クリスマスの時期に行ったためいろいろな都市のクリスマスマーケットを周りました。どこも本当に綺麗でとても印象深かったです。旅は一週間くらいで、その一週間の中で友達と仲違いしたことがありました。その原因は私が良かれと思って自分の意見をあまり主張せず、彼女に旅のことを任せすぎていたからでした。この出来事から日本人と接するようなやり方ではいけないということに気づき、また自分の言いたいことを的確に伝えられるような英語力をもっと身につけようと努力するようになりました。

③Listening, reading, writing, speaking 全ての領域において英語力は伸びたと思います。また自分に少し自信がつかれました。日本で何か困難にぶつかった時でも、「異国で生活して、無事に帰国までできたから私は多分大丈夫」と思えるようになりました。加えて世界中に友達ができました。今でもSNSではつながっていますし、最近では中国人の友達とビデオチャットをしました！

④将来は海外の大学院に進みたいと思います。私が専攻したい Data Science の分野は日本の大学にはあまりなく、かつ専攻を変えるためコースワークの形式でやりたい私にとって日本の大学院は研究センターで、学部でその専攻をやってきたこと前提だからあまりマッチしていないと思い、海外の大学院に行こうと決めました。優しいイギリスの方がほとんどですが、イギリス(ヨーロッパ)ではアジア人差別は確かにあり、アジア人だから生活しにくい(肩身が狭い)と感じたこと、欧米の食事はあまり自分に合わないこと、費用のことを考慮してアジア圏の大学院に行こうと考えています。大学院修了後は日本に戻って私が専攻したことが生かせる職業に就きたいと思っています。

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます(氏名及び学生番号については、非公開とします)。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。/ This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.